



苦小牧支部
小林 史郎

苦小牧青年会議所を卒業した自分

つい先日の平成 27 年 12 月 4 日に私の勤務地であります苦小牧の苦小牧青年会議所の卒業式がありました。青年会議所では年齢が 40 歳までと決まっていまして私は今年の 3 月に 40 歳になりましたので本年の 12 月で卒業となります。

私が苦小牧青年会議所に入会しましたのは、今から 3 年前の平成 24 年の 7 月でした。私は訳も分からず私の現在勤務している事務所の先輩に進められるままに入会しました。入会した当初は意味も解らないままに、苦小牧青年会議所の一員として様々な所に行きまして様々な経験をさせていただきました。青年会議所の目的は明るい豊かな社会の構築をするために、40 歳までの期限付きでボランティア活動する団体であります。

ボランティア活動する団体とはなっていますが、私が入会して良かった点を挙げさせていただきますと、学生生活が長く他の方の 40 代の方と比べると社会経験が乏しかったのですが、私を取り巻く様々な方が利害関係を考えないで、様々なアドバイスをいただけたこと、その頂いたアドバイスが現在の私の日常生活に役立っていること、他には、元々の出身が千歳であり、苦小牧の友人が少なかった私でしたが、青年会議所に入会してからは苦小牧の友人が増えることになりました。

私も、5 年ほど前に、前の税理士事務所に勤務している時から、TKC の入会を勧めていただき、色々な経緯がありましたが、昨年の平成 26 年の 12 月に無事に入会することが出来ました。個人的な見解ですが、税理士業を最高のサービス業と捉えていて、税理士業を通じて、税理士の自己研鑽と税理士の附加価値を高めるということにより、顧客様の黒字経営に全力で力を注ぎそのことにより間接的に明るい豊かな社会の構築に貢献していると感じています。まだまだ、青年会議所については語ることは多数ありますが、このくらいにとどめておきます。

